

平和公園自然観察会

<http://heiwakoen.sakura.ne.jp/sizen-kansatukai/>

作成：田畑恭子 監修：瀧川正子

2023年5月14日（日）9：30～11：30

写真協力：伊藤義人氏

参加者：大人15名 子ども3名 天気：雨

久しぶりに終始傘をさして歩く観察会となりました。雨に濡れた木々や草花もまた美しく、道すがら出会う生きものの姿も色鮮やかに映りました。初めての参加の親子も加わり、ゆったりとくらしの森を歩きました。

里山の家での持ち込み観察項目：トノサマガエル、ウシガエル、タケの花

中道を歩き始めると、子どもたちがカエル池で生きもの探しを始めました。持参の水網にはヌマエビの仲間とアメリカザリガニがかりました。カエル池のほりでは、白い花を咲かせたノイバラが目立ちました。

ヌマエビの仲間



アメリカザリガニ



ノイバラ



雨の日の観察会は例外なく多くのカタツムリに遭遇します。この日も至る所でイセノナミマイマイが活動していました。マサキの花はまだつぼみばかりでした。先月花が咲いていたクワは、この日は実が少しずつ熟し始めていました。すでに黒くなり始めている実もあり今年は熟す時期が例年よりも早いかもしれません。



イセノナミマイマイ



マサキ



クワの実

そのクワの葉にはキジラミがたくさん発生していて、それを捕食するハラグロオオテントウの幼虫も多数見られました。大坂池の周りの樹木を観察しました。アンズやウメは実が大きくなっていました。イボタノキの花はちょうどほころび始めたところでした。カキノキにも花が咲き、小さな実がつき始めていました。



ハラグロオオテントウの幼虫



イボタノキの花



カキノキの花

コバネイナゴを捕らえた参加者がいました。この時期にしてはずいぶん大きくなっているとの声が聞かれました。ソヨゴの小さな白い花は目立ちませんが可憐な印象でした。参加者の大学生がアリグモの仲間を見つけて紹介すると、参加者たちは教えてもらわなければアリと思って見過ごしてしまうと感心していました。



コバネイナゴ



ソヨゴの花



アリグモの仲間

※Facebook も見てください！「平和公園自然観察会 Facebook」で検索・または⇒



**ワカバグモ**はよく見かける網を張らないクモですが、今回初めて参加者の大学生がそのメスとオスを示して外見上の違いを教えてくださいました。草むらの**ヘビイチゴ**が大きな実をつけていました。食べても害はないけれども味もないとのことでしたが、犬の散歩のコースでもあり、食べてみるのはやめておきました。



ワカバグモ(♀)



ワカバグモ(♂)



ヘビイチゴ

中道沿いの**ネジキ**には白いつぼみが下向きについているのを観察しました。大きく膨らんでもう間もなく開花すると思われました。早春の畑の近くでいつも花のいい香りを楽しむ**ソシンロウバイ**には偽果がたくさんついていました。例年よりも数が多いようだと言った複数の参加者が話していました。湿地を通過することになりました。湿地の中ほどに実生の**ナンキンハゼ**が育ち、若葉の赤色が美しいと感想が聞かれました。



ネジキのつぼみ



ソシンロウバイの偽果



ナンキンハゼ

ミソハギの葉の上で蛹になっている**ナミテントウ**を見つけました。**カキツバタ**の近くに**キショウブ**も咲いていました。キショウブは日本の侵略的外来種ファースト100に指定されていて、生態系への悪影響が懸念されています。サワフタギの葉には多くの食痕が見られ、複数の**シロシタホタルガ**の幼虫が見つかりました。「ネコバス」の愛称を紹介すると、1人の参加者が「窓が多すぎる」と言ってみんなを笑わせました。



ナミテントウの蛹



カキツバタとキショウブ



シロシタホタルガの幼虫

カラスノエンドウにアブラムシがびっしりとついていて、**ナナホシテントウ**の幼虫が捕食していました。エノキの近くの杭に**ヒオドシチョウ**の蛹が見つかりました。道沿いの**サラサウツギ**は満開でした。



ナナホシテントウの幼虫



ヒオドシチョウの蛹



サラサウツギ

平和公園での観察項目(観察順): カエル池,ムクドリ,ノイバラ,タデシマノメイガの幼虫によって綴られたヨシ,ヌマエビの仲間,アメリカザリガニ,マサキ,クワの実,ハラグロオオテントウの幼虫,ナナホシテントウ,セアカヒラタゴミムシ,ツバメ,ヒメコバンソウ,アンズ,ウメ,カキノキの花,タラヨウ,シロカネグモ,菌類?,ハンノキ,コバネイナゴ,ヤナギハムシ,オオカマキリの幼虫,ソヨゴ,ワカバグモのオスとメス,ヘビイチゴ,イセノナミマイマイ,クコ,アリグモ,コバノミツバツツジ,ネジキ,ソシンロウバイの偽果,ナンキンハゼ,カルガモ,ナミテントウの蛹,ノメイガの仲間,コマユバチの繭,オヤブジラミ,アカメヤナギの綿毛,田んぼの代掻き,せせらぎ,カキツバタ,キショウブ,シロシタホタルガの幼虫,サワフタギ,イチモンジセセリ,鳥の巣,ガマズミ,アブラムシにたかられたカラスノエンドウ,ザトウムシ,アブラムシを捕食するナナホシテントウの幼虫,ヒオドシチョウの蛹,オジロアシナガゾウムシ,サラサウツギ,タニウツギ,ヒメジョオン,ツマグロオオヨコバイ,イボタノキ,ウグイスの声